

平成28年度東京都脳卒中医療連携推進事業の取組について

1. 会議開催

(1) 脳血管内治療検討ワーキンググループの開催

- ①第3回 平成28年7月25日
- ②第4回 平成28年12月12日

2. 普及啓発に関する取組

(1) 脳卒中週間（5月25日～31日）

「広報東京都」5月号及び「月刊福祉保健」5月号において、脳卒中の発症が疑われる具体的な症状などを紹介し、速やかな119番について都民への普及啓発を図った。

(2) インターネットを活用した普及啓発

- ①YouTubeに脳卒中に関する普及啓発動画を掲載。
- ②twitter（東京都福祉保健局公式アカウント）において速やかな119番について啓発を行った。

(3) 脳卒中に関するクリアファイルの配布

脳卒中の発症が疑われる具体的な症状、速やかな119番についてなどを紹介したクリアファイルを都主催イベントにおいて配布したほか、希望のあった区市町村に配布した。

（都主催イベント）

- ・平成28年9月9日 KURUMIRU 開店セレモニー 500部
- ・平成28年12月10日 都庁セミナー 200部

（区市町村配布）

配布区市町村数： 14区市町村

配布枚数： 12,600枚

(4) 「脳卒中の早期発見及び予防に関するシンポジウム」の開催

（日時）平成29年2月1日

（会場）KFCホール（墨田区横網）

（内容）①講演 「早期来院、早期治療」脳梗塞を征圧する！

演者 東京慈恵会医科大学神経内科教授 井口保之氏

②講演 私の相撲人生と脳卒中～再発防止のために気を付けていること～

演者 （公財）日本相撲協会副理事 玉ノ井太祐（元大関二代目栃東）氏

（参加者） 一般都民 約100名